



年輪

一万号に寄せて――

(いわき市平で)

カメラ 井出 保

いわき民報
10000



紙齢10,000号 おめでとうございます

“市民の夕刊。いわき民報が、昭和21年2月5日に誕生して以来、紙齢10,000号を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

地元で育ち、常に市民の立場になってニュースを提供数多い事業など地域社会に多大の貢献をなされておることは読者の知るところであります。

今後も“市民の夕刊。として、ますますのご発展を心からお祈り申し上げます。

☆診療時間 AM8:30~PM6:00

あんのう
安濃胃腸科 内科 医院

院長 安濃 栄一

平字堂根町4の7 ☎23-6000(代)



海光る

若松光一郎

創刊一万号おめでとうです。

貴紙は、昭和二十二年二月、終戦の余燼(よけい)がまだ冷めやらぬとき、四人の有志によって第一号が発行されて以来三十余年、常に地域住民に親しまれる新聞として今日に至っております。誠に同慶にたえません。

この三十余年の間に、貴紙をとりまく郷土の環境は大きく変わりました。まず、昭和三十八年七月、郡山・常磐地区が新産業都市の二つに指定されたことは、未来のいわきの発展の基礎を一層固めたものといえるのであります。これにより、いわき市は道路、港湾、工業用水、工業用地等、各種の産業基盤の整備が着々と進んでおります。

さらに、昭和四十二年十月には、平市をはじめとする近隣十四市町村による大同合併が行われましたが、これはいわき市の歴史の中で最大の出来事ではなかったかと思われるのであります。各団体の経済、社会情勢、それぞれの特色等をすべて吸収して、面積において日本一の都市に生まれ変わり、力強くスタートしたわけでありました。

また、いわきの発展の一例を小笠原港にみてみますと、合併前の昭和十年の貨物取扱量が、百七十四万トンでありましたが、十年後の昭和五十年には八百二十四万トン、実に三倍にも伸びました。この間、公害問題が市民生活に暗いかげを

一万号おめでとう

福島県知事
松平 勇雄

投げかけましたが、これに対し県は、いわき公害対策センターの設置を積極的に対策を推進し、地域住民の生活環境の保全努力をまいりました。

このほか、鹿島地区のいわきニュータウンの造成、常磐高速自動車道路の路線発表、また白河阿部野原公園の整備および整備等、数々の計画・整備等により内容的にも充実した市となりました。

この一周年は、本年、昭和六十一年を目標とした「福島県長期総合計画」を策定しました。これに基づいて、より豊かで住みよい福島県の未来をめざして各般の施策を具体的に進めてまいります。

いわき地区については、産業経済の振興、常磐線の複線化、環境汚染の防止等をめざす一方、自然の保護、都市公園の整備などにも積極的に対処してまいります。

貴紙におかれましては、いわきの発展のため、また、地域住民のより一層のサービスのため、なお一層公正で的確な情報提供し、多数の市民に親しまれる新聞として、今後ますます発展されますことを祈念してお祝いのことといたします。

「いわき民報」一万号発行にあたり一言お祝いの御挨拶を申し上げます。同紙は昭和二十二年五月五日の第一号から今年七月十八日は一万号発行の金字をもちました。歴史の一ページです。

昭和二十二年といふ戦後の翌年である。まさに戦後の混乱期であった。言論、集会、結社、出版の自由が保障された時代を迎えたといえ、経済は破綻し、国民生活は貧乏の時代であった。国民のなごい言論と筆鋒の中から得た自由社会は、GHQによって与えられた民主主義であった。戦後の日本の教育、思想、文化、言論界などあらゆる面に振幅の度合いが大きかった。

自由を放棄しはきりかえ、言論、報道の自由が特定のイデオロギイや偏見の宣伝に終始し、報道自由の名のもとに、時には事実を著しくゆがめ、民主社会の基本である人格の尊厳と他人の名誉を公然と蹂躪(じゅうりつ)することもあった。これは中央紙だけでなく地方紙にその弊害の多い時代であった。

新聞は本来、社会の公器といわねばならぬ。本報とは、その報道が公正にして常に真実を追究するに忠実であるからである。もし新聞が特定の思想や特定の政党の御用機関であれば、それは新聞紙ではあっても、いわき民報ではない。

私はいわき民報の三十周年にあたり一言、つまびらかに承知している者ではない。しかし十年来、特に市長に就任してからは職務、いわき民報を日々愛読している。当然のことかも知れぬが愛読者の一人である。この数年來の

私も愛読者の一人

いわき市長
田畑 金光

私の印象を申し上げます。いわき民報の取材、報道は新聞の当然にも持つべき使命に向かって日々脱皮し、大きく成長しつつあることはまぎれもない事実である。いわき民報の読者層が年々厚みを加えつつあることがその実証にしている。新聞、特に地方紙の生命が永続するかどうか、よき市民に愛読されるかどうかは、二つの新聞の信用度合いの如何にかかっている。新聞の信用とは、報道が客観的に事物をとらえているか、どうか、真実と正義の代弁者であるかどうかにかかっている。市政をすすめていくのには、真実、いわき民報は真実の書である。なぜなら、当いわき市における万般のことで、就中(なかんずく)市政運営や市政につながる諸問題をいつも忠実かつ詳細に報道しているのは、ローカル紙の使命上、当然の事ながら、いわき民報紙であるからである。

当地方にも戦後は多くの小新聞があったが、いつしか自然淘汰され、当市を代表するローカル紙といふやいわき民報紙以外にない。いわきの風土、自然歴史の中に定着した。近來当市の文化活動は多様な花開く時代を迎えた。それは高度の芸術から生活文化にいたるまで多方面にわたっているが、いわき民報紙の文化向上に果たした役割は大きい。いわき民報紙は今や私利私欲ではなく、いわき市民の共有財産であり公共の財産である。今後ますます公共の使命に徹し、五十万都市建設を目指し、き市と共に、権威を持つ新聞紙に飛躍、発展されるよう切に希望してお祝いの言葉を述べます。

祝 紙 齢 10,000 号

矢 吹 陽 平
株式会社力行会取締役社長

吉 田 光 次
いわき貴宝協議会会長

野 木 静
報徳物産株式会社取締役社長

山 崎 吉 二 郎
俣山崎エンタープライズ代表取締役

永 山 久 夫
報徳土地株式会社取締役社長

中 島 甕 次 郎
小名浜カントリークラブ取締役社長

中 島 茂
財団法人福島県報徳社理事長

有 賀 敬 四 郎
北関東空調工業(株)代表取締役

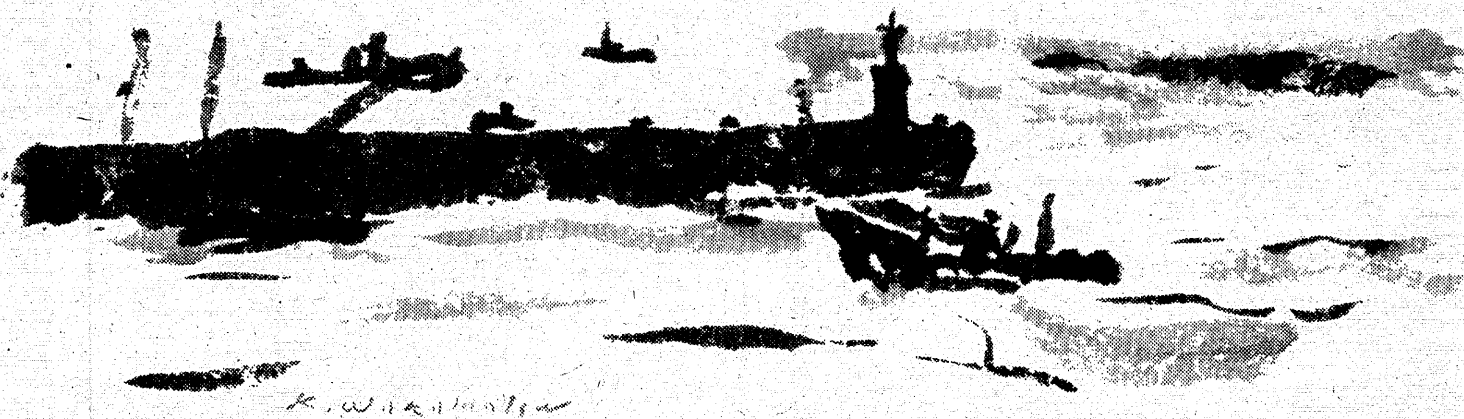
渡 辺 行 夫
株式会社ワタナベ代表取締役

阿 部 恒 久
阿部唯株式会社代表取締役社長

(順不同)

海光る

若松光一郎



風雲を弄るのて我々 我々民報が発刊一万年を迎えられたことは、まことに喜ばしいことであります。我々のいわき民報と申すは、昭和二十二年に創刊されてから現在に至るまでの三十四年、社会の公器として、輝かしい実績を成し遂げられたことは、常々衆人の立場にたつて最近の理想を置き、地方新聞界の中核として政治、経済、文化の進展のため、公平かつ鋭敏な筆力を凝らして参りましたことによるもので、心から敬意を表する次第であります。刻々と変わゆく国・県内の動き、身近なローカルニュースに至るまで、私たちの生活の報として、大きな役割を果たして参られたのであります。

近年、急激な開発によって文化・教育・福祉都市として著しい発展を遂げているとき、祖先の貴重な文化遺産及び旧所が、本市にあって大切に大切に守られて、貴紙は高遠な識見から郷土の探究に意を注ぎ、時には、地方の学識者に古い慣習、風俗など様々な所見を求めているなど、その掲載については誠に意欲深いものでございます。また、詩情豊かな綴り方で生活の様々な様子、しきたりを描く「随想」は、まさに「はまき」はまき、雄大な白々の二服の清涼剤果たして参られたのであります。

我らのいわき民報

橋本 勲
いわき市議会議長

のようであり、市民のなかにかくれた作家・文筆家が多くもれていくと驚かされるのであります。オーソング、くらし随筆に、多くの人がペンにも紙にも参加し、若人が大いに躍り、私も彼らを知る貴重な機会となつております。また、友人、知人の消息を知ることがあります。このうちから一日の仕事を終え、ゆるやかなる新聞は生活のリズムとなつており、これがない日の手もあたまもさかたは、なんとも落しものでもしたような錯覚にとられるのであります。

いわき市の市民意識にも、教養を高め、文化のまちをつくりだすようであるように、市民一同高い文化と深い教養を求め、日々悔いなく努力するためには、またかといふいわき民報は、非常に貴重なものであります。比較的文化レベルの低いといわれる東北地方、いわき地方は首都圏に最も近く、良きにつけ悪きにつけ、流行にすぐき汚染されやすい体質になつております。時流の向かい風をいかにこらへようとする報道関係者の個性もあるかと思ひますが、この際、報道人としての原点にかえり、個性的な新聞づくりに精を出されることを強く望みます。今回、この記念すべき一万号発行を契機として、ますます社業が隆盛され、愛され親しまれるいわき民報として、読者の期待にこたえられることを心からお祈りいたし、お祝ひのこころをいいたします。

今後の飛躍を祈る

野崎 理夫
いわき商工会議所会頭

昭和二十二年二月といふのは、あの太平洋戦争敗戦後の政治的、社会的、経済的一大混乱の中日本はあえいでいた時代であり、一般市民も厳しい食糧難の中で、新しい民主主義時代に対する理解と認識を高める努力を行いつつ、一面心のよけを失つた精神的な混乱に基いて、市民生活のあらゆる面で苦悩と苦悶の時代であったのであります。この時地元の民の声を伝え、地域としての新しき進むべき方向を指示する唯一の力として、貴いわき民報紙のお役割は、極めて大きかつたのであります。即ち、いわき民報紙はそれによって、市民の心を安んじ、慰め、励まし、導く、軌道を示す、一部の暴走の行動の圧力にも屈せず、常に地元輿論機関として、世論を導くオピニオンリーダーとしての持（き）を保ちつつ、歩を進めつつのたまたまの暗夜の光明でもあったわけであり、かくて今日まで「買」して着々と積み重ねてこられた御紙の御業績は、まことに輝かしいものであり、その地域社会の政治、経済、教育、文化の各般にわたる「買」は、文字通り不朽のものといふべきであります。これほどに野崎社長を中心とする経営者の優れた手腕と識見、編集陣、営業陣の大きな活躍に相まつたこと以外なら、哀れから敬意を表する次第であります。

翻つて、今我が日本は、高度成長から、転じて安定成長への道に向かつて、経済面を中心に極度の苦難の次の道を進んでおり、いかなる難局に処しても常にこれを克服し、輝かしい歴史を築いた日本人の民族的底力が、今や待望されておる時であります。更にいわき地域は、都市化にはまだ未熟ではあつたが、しかし幾多の可能性を内蔵した未来ある都市として、地域を挙げて都市近代化に向かつて進んでいる時、一般市民に指導あるターゲットを示しながら、これをおるい立たせるその起爆剤となる事が、御紙の今課された使命であつたかと存じます。

この意味で、今この一万号発行記念に際し、御紙の今後の飛躍の活躍に、層のこ繁栄を祈念いたしまして、お祝ひの言葉にかえさせていただきます。

祝 紙齢10,000号

江島 一雄
藤越代表取締役

吉田 仁
吉田整形外科医院

永野 孝夫
いわき市水道事業管理者

堀 英一
株式会社魁文堂代表取締役

佐々木 芳弘
株式会社丸ぽん取締役社長

飯野 盛男
飯野八幡宮宮司

堅田 誠一
磐城シャモット代表取締役

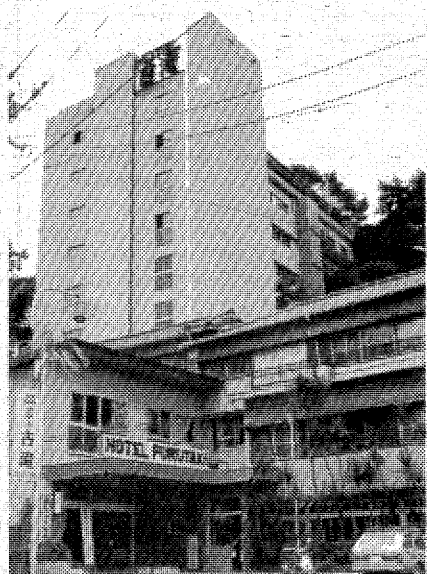
新田 五郎
財団法人新田目病院理事長

原 晋
原齒科医院院長

新妻 幸男
明雲堂眼科医院院長

(順不同)

紙齢10,000号をお祝い申し上げます



常磐湯本温泉
政府登録国際観光旅館

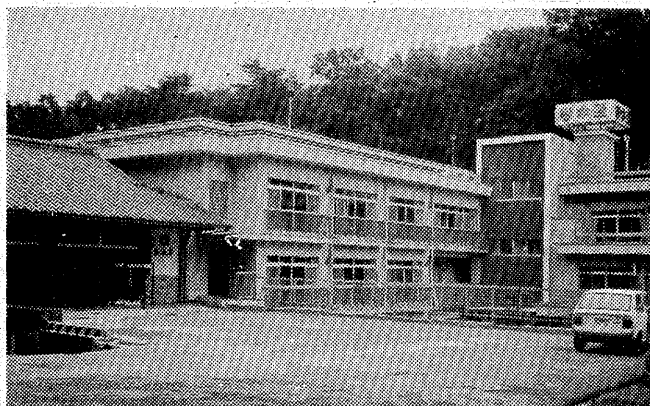
ホテル 古滝

いわき市常磐湯本町 ☎43-2191代

常磐線湯本／白鳥温泉

政府登録・国際観光旅館連盟
日本観光旅館連盟会員

周遊指定地



春木屋旅館

いわき市常磐湯本温泉 ☎43-2724代

祝 いわき民報紙齢1万号

常磐縫製 いその商事直営店

新しいセンスで
着る人のための
ファッション



格安セール実施中

メンズショップ いその

いわき市常磐湯本駅前 ☎42-4280

常磐線・湯本温泉

政府登録国際観光旅館(登旅498)



日本観光旅館連盟会員

吹の湯

いわき市常磐湯本町吹谷48 ☎42-2158(代)

常磐線・湯本温泉

日本観光旅館連盟

温泉
旅館

越後屋

いわき市常磐湯本町三函 ☎42-2148

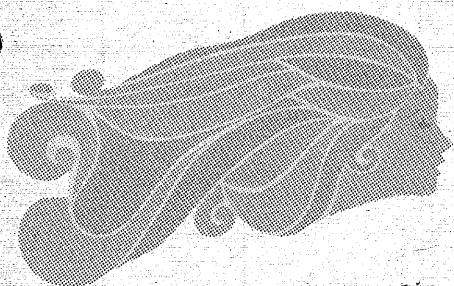
誰かにみせたくて揺れています
私のミニバグ
夏らしく思いきってさわやかに



ロレアルグランドサロン

サン美粧院

いわき市常磐湯本町三函
☎43-3283・42-2849



SYSTEME
システム

パーマではありません
できるだけ自然にの
願いをあなたに……

ビューティ
サロン **かおる**

いわき市常磐湯本町天王崎
☎2581



デザイン
カット
パーマ



いわき市常磐湯本町 ☎上町店④3131・駅前店④3131

いわき民報がスタートしたころは物資欠乏の時代だけに、物を売るための広告動向は皆無だった。しかし、世中が次第に明るさをとりもって、配給制度がとげをこぼし商業広告も紙面に登場し、新聞らしい体裁を整えました。いわき民報と広告とのかわり合いについて、古いスポンサーの一人馬目精一さん（大黒學代表取締役社長）に思い出を書いた。

いわき―日本のなかでの私達のふるさと、ふるさとの新聞「いわき民報」さんが発刊一万年を迎えました。広告と「いわき民報」さんとのかわりあい、広告と地元商業界のことなどの話を、との依頼で全く苦手の作業に取り組んだ次第です。

戦後二十年「いわき民報」と改題復刊されたこと。

野沢次郎と二十二年五月創刊第一号の発刊の聲を見ますと、

野沢次郎さんの眠 wake されておられます。戦時中、地元元刊新聞の統合、地元最後の發刊のストップ、

は、切替制で實際には手に入らない時代に、純羊毛に入る品はほとと品は純綿、羊毛品に入る品はほとんど、正絹・人絹・蒔綿、スなどなく、混紡・交織品で、價格的には公定價格と称し相當の價格に査定されていても、表層的に消費價值の全く少ない品が出てきていたわけです。

こうで、私どもの戦後初めての

その値段がつてしまふ。よつとこのことになりました。まず男子、女学生は貴にお客様の代わりになつてもいい、「あなた方がお客様の立場のこの品が、この値段なら私も買ふ」という値段を遠慮めきで思い切つてつけてくれ」と申し渡し、朝から全員お客様の立場の値段つけてをさせました。その値つけをみるに、私自身ビックリするよつと値段が現れたのです。これが

かゝる動機でとなつてしまふ。メーカ及び問屋さんの提示されたのを、これを期として「この品はお客様はこれの値段を望んでいられるのか」という小売値段はお客様の立場から考えるようになったわけです。この最も大事な

箱根の振換チャンスは「いわき民報」さんの広告からさせて頂くわけです。このことにより、商

市制祝賀の広告パレード（平駅前で）

女子社員に客の立場で値段づけ

衣料品統制が撤廃される

さて本論の広告とのごにに入らせ頂きます。私ども大黒屋としては売れることのできなない社歴の一ページに記録されるような思いがあるのです(自社のことが主体になりますので、読者の方にはお許を頂いて)。話はちょっと横ですが「いわき民報」さて戦後昭和二十四年ごろ、衣料品の配給統制がよりより緊止になるまででした。衣料品の統制が自由経済になるわけです。その当時、配給の衣料品に対して暗(やみ)ルート衣料品が出回りつつあったわけです。配給衣料に対して暗衣料一個は数十倍以上

第一号商業広告が「いわき民報」さんで登場したわけです。「いわき民報」さんの昭和二十一年創刊号には、広告はお出しておりませんでした。昭和二十四年ごろは相当広告が出ていたようです。ただし、今の「いわき民報」さんのように、広告主から掲載申し込み殺到とい

消費者へ、お客様からみた値段だと
大決りです早速全員で全商品の正
しく入れ替える作業に入りました。
さて、この姿を取りのような方法
で消費者へ お客様にお知らせする
かというところになりました。衆議
院「一いわき民報」さんの今日の
夕刊に間に合わせて、出してもら
います。

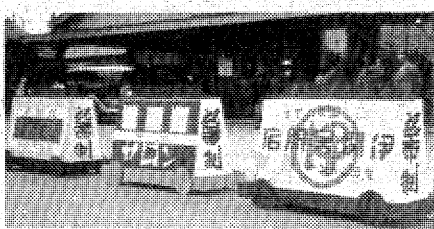
小売値段から逆算した仕入
品のお客様から逆算した仕入
品のお客様に、それより上
のやり方に踏み切ったわけだ
と、もう一つのお客様にも喜
ける営業政策に切り替えた
「一いわき民報」さんに感謝
第です。

平広告研究会つくる

提唱者は「なかやの勝ちちゃん」

品の統制価格も暗箱価格も一挙に極
がなされるわけです。ここでも起
る現実問題は、統制の公定価格商
品も暗ルート商品価格もお客様
消費者の需要と供給の原則によ
る値段になるわけで、アメリカの
有名な実業家が「商品の最終価格
は消費者が決めるのだ」といった
言葉は、まさにその通りで、最終
価格決定者はお客様であるわけで

こころもう一つとして、も広
 告に關してふれさせて頂きたいの
 は、地元平に戦前平広告研究会
 という広告を通して、平商界の
 発展に寄与した研究グループが
 あった。この平広告研究会が
 つくった提唱者は、平・三訂目
 「なかや洋服店」前社長故永山小
 平君でした。愛称なかやの勝ちや
 んと呼ばれ、平商界にいつも一
 歩も二歩も進んだアイデアを
 出し、その二平の七夕祭り、日
 の隆盛をみるに至ったところ、
 小山平君の力に負うところは大
 と思われ、創立メンバー
 綱引眞郎君（後日活固本社
 部長、た今彼の長男は、劇団
 の綱引洪君、奥さんで、櫻山立
 央、駅前の綱引印刷店が、奥の
 さん）、平・田町白菊酒店の



いわき短大 学長

株式会社大黒屋代表取締役社長

財団法人石島一徳社理事長

現代箏曲（生田流）

諸橋金物株式会社代表取締役

歌寿美会(生田流)

株式会社田中カメラ店取締役社長

生田流宮城社

いわき商工会議所会頭

原町商工會議所副会頭

(順不同)

現代は、いろいろな面で利害の対立する複雑な社会です。それだけに、すべての企業は社会へ奉仕するという理念なしに、永続は不可能なものです。その理念をふまえて、いわき民報は広告の社会的使命を認識し、地域と密着した広告媒体として、常に倫理の向上と健全な発展につとめ、品位を重んじ責任の負えるものを掲載し、読者の信頼にこたえるため努力をしております。

いわき民報紙齢一万年を機に、広告スポンサーからアンケートを求めた。よりよい広告効果をあげるにはどうすべきか—スポンサーの意図するところをくみ、それにこたえる努力が大切であると常々考えているが、広告の原点に立って率直に批判をちょうだいしたのが次の答えである。

商店ニュースをもっと多く

- ①宣伝のため。
- ②反響あり。
- ③普通。
- ④地方のことは、地方紙に限る。
- ⑤商店ニュースを多くせよ。福島県時計眼鏡金庫商組合連合会副会長 吉田 光次

広告スポンサーアンケート

郊外地域への進出をのぞむ

- ①いわき民報の広告は、創刊当時物資統制のため余額がなかった。その後、通知広告を載せるようになったが、大黒屋では昭和二十三年ころ、平商店界の有志で広告研究会をくり、それを主軸に、積極的利用することになった。いわき民報の広告に占める大黒屋の広告活動は、実に大なるものがある。
- ②市内の都心部のPRは十分だが、郊外に行くに従って低下する点で十分。

アンケート

- ①広告を始めたきっかけ。
- ②広告の効果について。
- ③広告の料金について。
- ④他紙(全国紙、県紙)と比べての利点について。
- ⑤その他広告に対する意見またはご希望。

合、他紙程のデモンストレーションの効果が望めないが、より直接的であり、より効果的であると思う。

③安いにこしたことはないが、やむを得ない。

④ローカル色があり、当地方にほのめかされ、他紙より料金が安く、金銭に目を通さず、いわき民報がもっと利用できると効果的である。

平秋食品金庫商組合 会長 遠藤 晃

発行部数の定期発表を望む

- ①公共的輸送機関としての告知、案内(P.R.)の必要性がある。
- ②効果測定に困難な問題ですが、伝達の一手段として不可欠となった現在、効果ある広告が原稿。
- ③(賞紙の)料金は妥当。

真相の究明把握が望ましい

- ①大衆に知ってもらいたい場合、内容の充実したもので、広告の文字に相応しくなければならぬと同時に、客観的にも交流の出来るような動機である。
- ②特別の条件を付し、直接関係の利害関係があるか否かあり、内容の公平な広告であつても、読者として関心をもちたければ効果が高い、その対象的なものである。
- ③情報、広告よりも真実、生命ある今日、一人でも多くに知らせることが大切である。内

目で見る広告に期待したい

- ①工事落成記念等の会社、事業の広告はPRになり、それ相応の効果がある。
- ②地元紙としては普通、年契約の料金と営業料金の中間位が望ましい、広告量が増えるのではない。
- ③地元紙だけに読者と密着してあり、利用度は増えているのがわかる。もっと細かく取材すれば、更に増えると思う。
- ④細かい積み重ねの広告スポンサーは、目で見ると見苦しい。目で見る広告に期待したい。

配達はやく情報にすぐ対応

- ①夕刊と共に市民生活に密着した各種(総合結婚式場・旅行業・担保代理業・サービス業)であった。
- ②不動産の媒介、小規模の主催旅行業等には効果があるが、建売、海外旅行など大型商品にはいま一つである。
- ③貸し家、アパート広告など一ヶ月分の賃金とみると、適正である。
- ④商品の種類による掲載料がほぼ定着していること、掲載料金が低廉なため、くりかえし掲載できること。
- ⑤配達が遅く、五時ごろには社の幹部も会社、読者のものではやく情報がつまらぬ。

思いがけない反応となって

- ①市内対象広告の中で、周知効果に、更に徹底効果を併せ求めたい。
- ②思いがけない人々から、思いがけない反応となって返ってくる。
- ③—
- ④地域住民を対象とした場合

タブロイド判で読みやすい

- ①地元紙で、広告の速効性が

祝 紙齢10,000号

井上登
井上工業株式会社代表取締役

越智英勇
井上工業株式会社副社長

酒井睦雄
酒井医院院長

亀岡進一
株式会社すすき器械店取締役社長

山尾昭二
山尾内科胃腸科医院院長

板澤博
飯野不動産株式会社代表取締役

宮唯秋
有限会社共栄水道工業所代表取締役

菅井勇
菅井生花店

筆保卓志
山吉証券株式会社いわき支店長

広田徳江
北日本自動車競技会福島県支部担当理事

申し上げます

いわき民報
10000



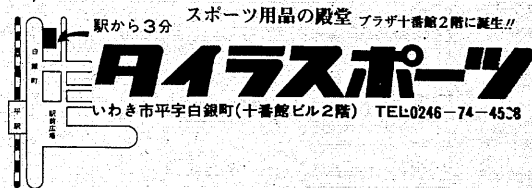
*夏期の贈りものに—
いわきのエビッお
あられ瓦せんべい

いわきあられ本舗



味覚堂

■本店/平・古殿治町 ☎74-3922
■中町店/平・大黒屋国道前 ☎74-4274
■平駅ビル店/ヤン・ヤン1F ☎22-1932



全般スポーツ用品・ウェア

ナゴソスポーツ

いわき市植田駅前通り TEL:0246-3-1235代

夢をみたく
世界の味!



●一流コックによる本場の
味をお楽しみ下さい

中国料理

盧山

●平和通り店 平・二町目(平和通り) ☎23-3321
●駅前店 平駅前マルサビル3F ☎23-0632

運輸省認定二級重整備工場

有限 常南自動車工場

代表取締役 佐藤 吉太郎

いわき市植田町台町一四 電勿来③四一三(代)

福陽自動車販売

あなたの車のコンサルタント
ローンシステムをご利用下さい

いわき市錦町成沢一 電(〇二四六)③三二四〇

植田地区自動車検査場維持会

会長 北郷 徳助

福島県いわき南地区自家用自動車協会

会長 佐久間 寧一

いわき市佐藤町徒田七三〇 電③八八三・③八八二四

住まいのデベロッパー

「實」油座建設株式会社

代表取締役 油座 勝

いわき市植田町本町二丁目一ノ二 電勿来③五六五六(代)

株式会社 中根砂利店

代表取締役 中根 善衛

専務取締役 中根 三男

いわき市植田町本町二丁目三ノ七 電(勿来)②五二六一

紙齢10,000号おめでとうございます

いつも明るい
親切な市売



株式会社 平木材市場

代表取締役会長 芹 沢 政 資
代表取締役社長 吉 田 敦 郎
原木部長 斎 藤 忠 男
製品部長 高 野 敏 雄

いわき市内郷綴町下馬場30
TEL・26-1281代

紙齢10,000号おめでとうございます

(株) いわき住宅ローン サービスセンター

株式会社 平 木材市場

株式会社 磐城木材市場

いわき市小名浜大原字君ヶ塚二七二 電②三二七一

世界各国に輸出しております

〔営業品目〕

- 自動生産機
- 生産用ロボット
- 生産用コンベヤー
- 集塵機
- 産業用エレベーター
- 立体自転車駐車場
- 化学用混合機

株式会社 鈴木器機

代表取締役 鈴木 孝至
いわき市小川町下小川字中柴111 電83-1161~3

紙齢10,000号をお祝い。



内内関
郷郷川
重運屋
材送油
店

いわき市内郷郷町金谷一の五 電話三五〇二六

代表 鈴木 康央

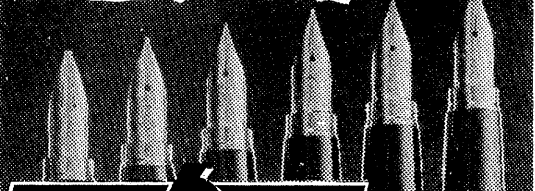
東海林石材工業有限公司

墓は発展の根、人生の源である

代表取締役 東海林 鬼一

事務所 いわき市内郷内町堀田八六 電話二四二六
工場 いわき市内郷白木町川平七六の一九 電話一七六〇

個性を生かすペンタッチ。



個性キラキラ 6つの書き味

特殊ペンPKL-5000C ペン先 左から
ミュージック・太字・中字・細字・極細・超極細

万年筆の
フラチナ

万年筆だけは専門店で...

岡萬年筆店

いわき市平・三町目 電話74-4333・8260

ご存知ですか!

毎日ご利用されている
蛍光灯は
10,000時間耐える
ことができます

いわき民報も1万号!!
またまた可能性を
秘めております.....

ルック7サト

ニイサンのルック
電話23-6009番

明日に向かって
ともに前進!
ともに繁栄!

壁紙・襖紙発売中

紙・文具・事務機・襖壁紙・画材一式

株式会社坂本紙店

いわき市平字一町目15 電話74-6131

報徳土地株式会社

明日の暮らしを考える

代表取締役 永山 久夫

いわき市内郷郷町川原田一五 電話二四二一



素晴らしい歌とともに
酔心も最高!!

パブ
スナック



いわき市平字大工町26 電話23-0559

* 幸せの原点を拓く *



泉ニュータウン
鹿島町下蔵持 好評発売中!
平つつじヶ丘

社団法人 全国宅地建物取引業保証協会加盟

公認

まこと不動産株式会社

いわき市小名浜君ヶ塚町13-13

53-5388代

夢を創る技術の
岡本理研ゴム



ゴム・ビニールの総合メーカー

岡本ゴム株式会社

取締役社長 矢代 寿夫

専務取締役 岡本 鉄夫

常務取締役工場長 山野辺 章

いわき市平赤井字日渡71 TEL・07311代

住宅プランの
ご相談は当社へ

一般建築材・新建材・住宅機器
銘木センター

いわき木材住宅ローン特約店

株式会社 山三材木店

代表取締役 金山 三郎

いわき市平字童子町3の2

電話74-7852・23-0364

の三森溪谷を行く

大久町

自然が生きる

貴重なハイク・コース

いわき市大久町と小川町、双葉郡広野町にまたがる標高七百四十メートルの三森山を水源とし、久々沢から大久川に注ぐ大久川は、標高六百五十六メートルの三森山の五合目付近で、延長八キロにも及ぶ三森溪谷を形成している。

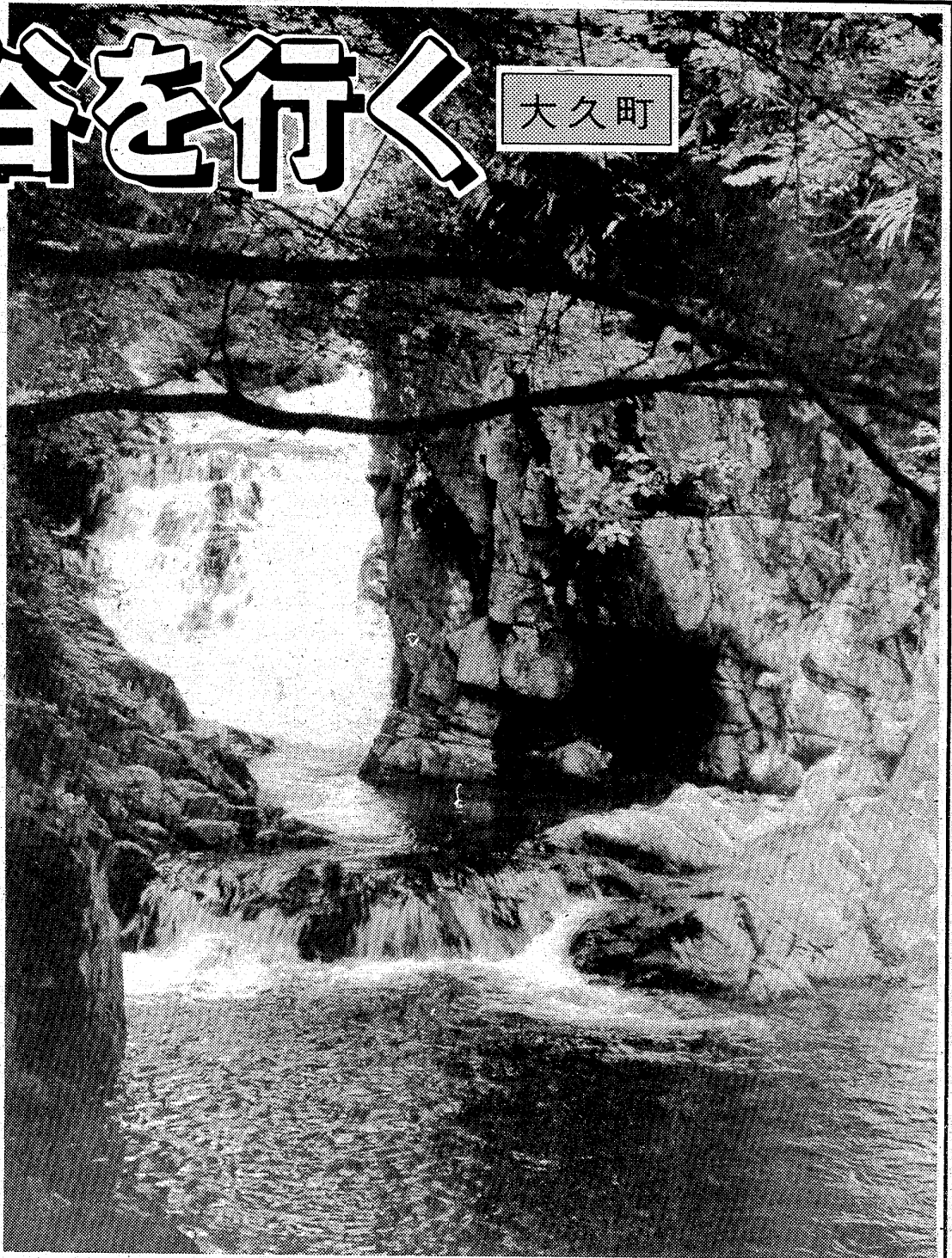
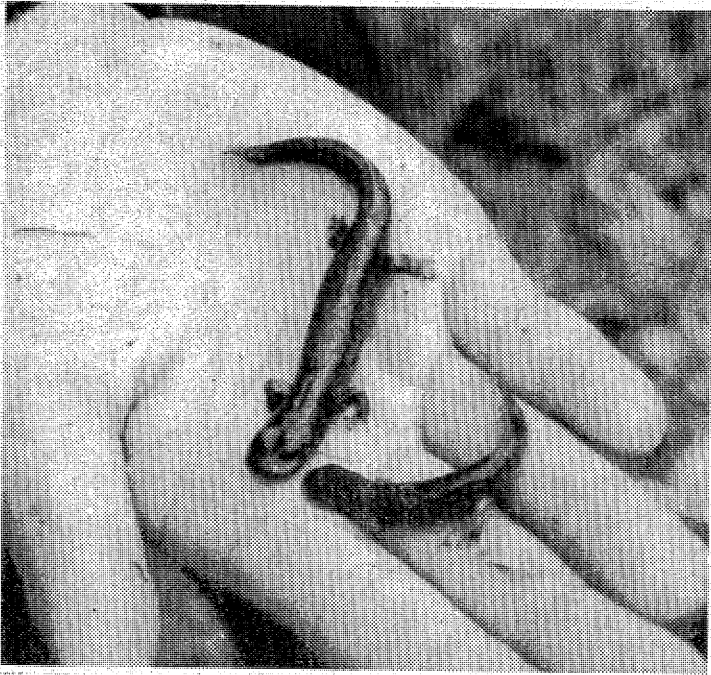
常磐線久々沢駅から緩急入り口の湯治場・谷地温泉までは舗装道路だが、溪谷に入ると道幅はタツと狭くなり、砂利道の坂と急カーブが続く。花崗岩の絶壁を縫うように走る、早稲の奇岩、怪石が幾重にも折り重なった間を、無数の滝や淵をくぐりながら大久川の清流が水しぶきを上げていく。

三森溪谷をひたひたするのには、溪谷を舞白に昇降する多数のクロアゲハチョウだ。これは幼虫の主食のサナショウウオの木が、

多く、人家が無いので、農薬などの影響がないからだろう。試みに溪谷に入ると身にしみるほど涼しい。ふと見ると、石の間に何かがいる。やっと捕えて見ると、土地の人が「山じょう」と呼ぶ小型のサナショウウオの一種だ。まさに三森溪谷の水は清い。のど感に胸にわく。耳を澄ますと「コロ、コロ」とカシカガエルの声が、澄みきった山の静けさの中で、ひときわ美しい。

山の木々も、春はホトケ山ツツジ、ヤマブキ。夏は緑。秋は鮮やかな紅葉。山菜やキノコ類も豊富で、山の味覚といえる。観光を兼ね備えた三森溪谷は、自然の姿がそのまま息づいている貴重なハイク・コースといえる。

▼三森溪谷にすむ小型のサナショウウオの一種。思ったより動作が敏しうで捕えにくい。



▲深山幽谷にわけ入った感のある三森溪谷。ヤマメなどの渓流魚がいるので釣りも楽しめる。意外にも、水泳のできる安全な淵が多く、マチからわざわざ泳ぎに訪れる人が多いという。

いわき民報
10000

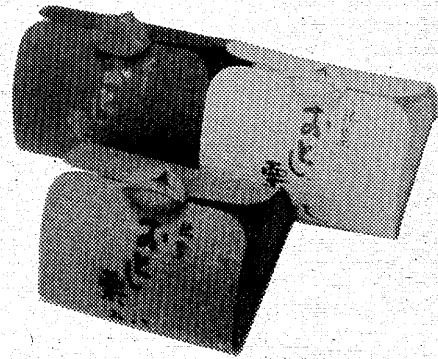
四季を通じて おいしい栗を...

純
京

おとし栗

3色になりました!

- 備中皮むき・小豆あん
- 栗のうらごしあん
- 小倉あん



本場の丹波栗を3色のあんて包んで焼きあげた、手づくりのまろやかな味覚。



お菓子の専門店

みづ

023-7111 (代表)